

# 診察担当表

対象期間：2021年9月1日～30日 ※予定は変更となる場合がございます。  
 ご不明な点は、総合受付または外来受付にお問い合わせください

はるひ呼吸器病院 外来診察担当表 ●…内科 ●…呼吸器内科 ●…消化器内科 ●…循環器内科 ●…呼吸器外科 ●…リウマチ内科

|      |             | 月曜日                             | 火曜日         | 水曜日       | 木曜日   | 金曜日   | 土曜日  |
|------|-------------|---------------------------------|-------------|-----------|-------|-------|------|
| 午前   | 第1診察室       | 小橋 ●                            | 齊藤 ●        | 小橋 ●      | 齊藤 ●  | 小橋 ●  | 齊藤 ● |
|      | 第2診察室       | 服部 ●                            | 櫻井 ●        | 米田 ●【予約制】 | 櫻井 ●  | 直海 ●  | 小橋 ● |
|      | 第3診察室       | 加藤 ●                            | 小佐野 ●       | 佐野 ●      | 佐々木 ● | 小佐野 ● | 直海 ● |
|      | 第4診察室       | 佐々木 ●                           | 岩村 ●        | -         | 岩村 ●  | 岩村 ●  | -    |
|      | 第5診察室       | 小泉 ●                            | 高橋 ●【第1・第3】 | -         | -     | 小泉 ●  | -    |
| 専門外来 | 禁煙外来        | 毎週水曜 午前 米田（呼吸器内科）※予約制（初回のみ予約不要） |             |           |       |       |      |
| 外来   | セカンドオピニオン外来 | 午後（日時要相談） 齊藤（呼吸器内科）※予約制         |             |           |       |       |      |

※はるひ呼吸器病院では、救急対応を行っております。  
 急な発熱・喘息発作等の内科的疾患は、24時間対応させていただきます。 休診日：日曜・祝日

## 須ヶ口クリニック 外来診察担当表

|    |   | 月曜日  | 火曜日  | 水曜日  | 木曜日  | 金曜日  | 土曜日 |
|----|---|------|------|------|------|------|-----|
| 午前 | 9:00～12:00<br>(受付8:30～11:30)                          | 米田 ● | 米田 ● | 齊藤 ● | 米田 ● | 齊藤 ● | 休診  |
|    | 17:00～19:30<br>(新患受付17:00～18:45)<br>(再診受付17:00～19:00) | 齊藤 ● | 齊藤 ● | 齊藤 ● | 齊藤 ● | 齊藤 ● |     |

はるひ呼吸器病院 5月24日より受付終了時間の変更について  
 新型コロナワクチン接種開始に伴い、当面の間、下記のとおり受付終了時間を変更させていただきます。  
 ◇受付時間 新患受付 10:30まで  
 再診受付 11:00まで

須ヶ口クリニック 通院中の患者さまへ  
 夕診は、当面の間 18:00 受付・診察終了とさせていただきます。

- 外来休診のお知らせ
- 9月22日(水) はるひ呼吸器病院 循環器内科 佐野 休診
  - 9月24日(金) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小泉 休診
  - 9月25日(土) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 齊藤 休診
  - 9月27日(月) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診
  - 9月29日(水) はるひ呼吸器病院 呼吸器内科 小橋 休診

## 呼吸ケア教室（患者さま向け勉強会）

| 曜日 | テーマ               |                    | 講師    |
|----|-------------------|--------------------|-------|
|    | 15:00～15:15       | 15:15～15:30        |       |
| 月  | 呼吸器疾患における食事の工夫    |                    | 管理栄養士 |
| 火  | COPD患者における日常生活の工夫 | 間質性肺炎患者における日常生活の工夫 | 看護師   |
| 水  | 吸入療法について          | ステロイドの副作用          | 薬剤師   |
| 木  | 運動療法              |                    | 理学療法士 |
| 金  | COPDとは            | 間質性肺炎とは            | 医師    |

はるひ呼吸器病院では、患者さま・ご家族さまを対象とした呼吸器の病気に関する勉強会を開催いたします。お気軽にご参加ください。

場所：4階ラウンジ  
 参加方法：自由参加  
 当日会場へ直接お越しください

※感染拡大防止のため、当面の間開催休止させていただいております。再開の際には、お知らせさせていただきます。ご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

## 無料送迎車

平日（土日、祝日除く）に「はるひ呼吸器病院」の白のワゴン車で無料送迎を行っています。

|          |            |                            |               |
|----------|------------|----------------------------|---------------|
| 西春駅 西口 発 | はるひ呼吸器病院 発 | 須ヶ口駅 南口 発<br>(須ヶ口クリニック 経由) | はるひ呼吸器病院 発    |
| ↓        | ↓          | ↓                          | ↓             |
| はるひ呼吸器病院 | 西春駅 西口     | はるひ呼吸器病院                   | 須ヶ口駅・須ヶ口クリニック |
| 8:20 発   | 9:40 発     | 8:47 発<br>(8:50)           | 11:25 発       |
| 9:20 発   | 10:05 発    |                            |               |
| 9:50 発   | 10:30 発    |                            |               |
| 10:15 発  | 10:55 発    |                            |               |
| 10:40 発  | 12:05 発    |                            |               |
| 11:05 発  |            |                            |               |

※交通事情により、発着の遅延、乗降場所の変更等がある場合があります。  
 ※やむをえず、予告なく運休になる場合がありますのでご了承ください。

### 送迎車 乗り場

はるひ呼吸器病院前：  
 正面玄関 売店前タクシー乗り場  
 須ヶ口クリニック前：  
 正面 敷地内駐車場

西春駅：  
 名鉄西春駅 西口 ローター内  
 須ヶ口駅：  
 名鉄須ヶ口駅 南側 ローター内

## 面会時間

|          |         |             |
|----------|---------|-------------|
| 平日       | 2A・3A病棟 | 13:00～20:00 |
|          | 3B病棟    | 15:00～20:00 |
| 土曜・日曜・祝日 |         | 13:00～20:00 |

※院内での感染予防対策として、当面の間、すべての病棟において面会を禁止しております。

医療法人清須呼吸器疾患研究会  
 はるひ呼吸器病院 〒452-0962 愛知県清須市春日流8番地1  
 TEL:052-400-7111 FAX:052-400-7133  
 須ヶ口クリニック 〒452-0905 愛知県清須市須ヶ口2332番地2  
 TEL:052-400-5281 FAX:052-400-7097

Facebook ページは  
 こちらから>>>  
 “ いいね! ” お待ちしています♪



発行日 / 2021年8月25日 発行 / 医療法人清須呼吸器疾患研究会

医療法人 清須呼吸器疾患研究会 広報誌

# 清須の息吹

K I Y O S U N O I B U K I

2021年  
 9月号  
 Vol.63



## contents

### 特集 第18回 新型コロナウイルス

- 新型コロナウイルスワクチン職域接種開始しました
- 呼吸器外科について
- 今月一品 「スパイスカレー」

「新型コロナウイルス」についてのおはなしを掲載しています。  
第18部は、新型コロナウイルスのブレークスルー感染についてお話しします。

## 第18回 ブレークスルー感染

# 新型コロナウイルス

●ブレークスルー感染とは  
どの感染症に対するワクチンでも、その効果は100%ではありません。ワクチンを接種した後でも感染する可能性があり、それを「ブレークスルー感染」と呼びます。新型コロナワクチンの場合では、2回目の接種を受けてから2週間くらいで十分な免疫の獲得が期待されますので、それ以降に感染した場合にブレークスルー感染と呼んでいます。

●免疫ができて感染してしまう訳  
一度罹ると「二度罹り」しない感染症もあれば、何度も繰り返し罹る感染症もあります。前者には麻疹や水痘（水ぼうそう）などがあり、後者にはインフルエンザやロタウイルス胃腸炎などがあります。これらの感染症にはワクチンがありますが、前者ではブレークスルー感染は少なく、後者ではしばしば見られます。その違いは何なのでしょう？

麻疹や水痘では鼻や喉の粘膜からウイルスが侵入した後、扁桃や近くのリンパ節でウイルスが増え、ついで血液の流れに乗って全身にウイルスが広がって（ウイルス血症）、発熱や発疹などの症状が現れ発病（発症）します。つまりウイルスが入り込んでから発病するまでの間に、10日や2～3週間の潜伏期があります。既に罹っていたり、2回ワクチンを接種したりして免疫ができていない人では、血液中の抗体がそこに入って来たウイルスをブロックしてくれるので、発病しなくて済みます。

抗体の量が少なくなってしまう人でも、感染して、ウイルスが鼻や喉の粘膜から侵入した時点で刺激を受けて抗体の産生を再開し、ウイルスが血液の中に入って来る頃までには十分な量の抗体が出来上がります。そのため、二度と発病しないのです。一方、インフルエンザの場合、鼻や喉の粘膜に侵入したウイルスは、そこですぐに増殖を始め呼吸器粘膜を傷害して、数日で発病（発症）します。ワクチンを接種して血液中に抗体があっても、呼吸器粘膜の感染を防ぐことは難しいし、発病を防ぐことも十分ではありません。でも抗体は肺の中に滲み出てきて肺炎を起こさないようにブロックすることで、重症化を防ぎます。新型コロナウイルスもインフルエンザウイルスと同じように、鼻や喉の粘膜で増えて数日で発病します。さらに肺にまで感染が及ぶと重症化の恐れが出てきます。血液の中の抗体は鼻や喉の粘膜では効き目が弱く、感染を防ぐ効果はあまり強くありませんが、肺では重症化を防ぐ効果を発揮します。

このように、一般に呼吸器感染症を防ぐワクチンの効果は、「重症化阻止効果>発病阻止効果>感染阻止効果」という序列があります。

●流行が拡大すれば、次々に変異が起り続ける  
ウイルスの変異はある一定の確率で生じ、流行拡大によって感染者が増えれば増える程、変異を繰り返して行きます。その中で感染力が拡大したり、ワクチンによる免疫から逃れる性質を獲得したりした変異株が生じると、やがてはそれに置き換わってしまい、コロナとの戦いはいつまで経っても終わりません。厄介な変異株の出現を食い止めるために最も有効な手段は、ワクチン接種を含む感染予防対策を徹底し、流行の拡大を防ぐことです。

●接種後、長い時間が経過すると増えていくブレークスルー感染  
実際に罹ってしまったワクチンを接種したりすることで、免疫を獲得して抗体ができて、使う機会がなければ段々抗体の量は少なくなっていきます。抗体の量が少なくなっても、感染後は直ちに作り出すので重症化を防ぐのには間に合うことが多いのですが、発病や感染を防ぐのには間に合いません。ワクチンの有効性（発病や感染そのものを防ぐ効果）の低下は、デルタ株に置き換わってしまったことに加え、2回の接種が終了してから半年前後経ってしまったことも影響していると思います。そこでイスラエルを含む幾つかの国々では、ブレークスルー感染が増えて来たことを受けて3回目の接種を始めています。ブレークスルー感染は軽症です。

これまで述べましたように、ワクチン接種を2回済ませた人のブレークスルー感染はデルタ株に置き換わった後が増えて来ましたが、ワクチンによって重症化を防ぐ効果は高いレベルで維持されています。米国CDCのデータに基づき「ワクチン接種を済ませた人が、新型コロナウイルスのブレークスルー感染のために亡くなる恐れは0.001%未満」と報告されています。

●ワクチン接種率を高める意義  
新型コロナウイルス感染症で重症化する人が病院に溢れてしまうと、本来であれば入院して十分な治療を受けることで救える命が失われる恐れがあります。また、病院が患者さんに溢れてしまうと、その他の病气や怪我で緊急に対応しなければならぬ患者さん達の命も危機に晒されます。しかし、多くの人たちがワクチンを接種していれば、医療は本来の機能を維持することが出来ます。

また、ワクチン単独で流行を食い止めることは出来ませんが、他の感染対策と一緒にワクチン接種が進んでいくことによって、社会の中での流行を食い止めることにも大いに役に立ちます。ですから、ワクチン接種は非常に重要です。

●ワクチン接種した人もこれまで通りの感染対策を  
ワクチンを接種していれば、ブレークスルー感染が起こってもほとんどの場合、重症化を免れます。しかし、感染することはあるし、感染しても発病しないことも多いので自分ではそれと気付かないままです。

もしマスクを着用しないで会話をしたり、3密の場所に入ったりすると、他の人にうつしてしまう恐れがあります。ワクチン接種が十分に進んでいない間は、その人達に感染が広がらないように、これまで通りの感染対策を続けていかなければなりません。

※2021年8月時点でわかっている情報となっています。最新の情報については厚生労働省のHPをご覧ください。

※2021年8月時点でわかっている情報となっています。最新の情報については厚生労働省のHPをご覧ください。

出典：厚生労働省ホームページ <https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/column/0006.html> より

## 呼吸器外科について

### ●肺がんについて

#### 【概要】

肺がんは、肺に発生する悪性腫瘍で肺そのものから発生したものを原発性肺がんといい、通常肺がんといえば原発性肺がんを指します。一方、他の臓器から発生し、肺に転移したものを転移性肺がん、または、肺転移と呼びます。基本的ながんの性質は、どの臓器から発生したかで決まります。肺がんは、早期であれば手術が最も治癒の期待できる治療法ですが、発見された時には進行している場合が多く、手術のほかに放射線治療や抗がん剤治療、さらにこれらを組み合わせた治療が選択されます。全身のがんの中では、最も治療が難しいがんの一つです。

#### 【疫学】

日本人の2人にひとりががんになるといわれる時代ですが、年間約8万人が肺がんになり7万人が死亡する、がんの中で最も死亡数が多い病気です。また、5年生存率も20%強で、肝がんと並んで治療が難しいとされています。

#### 【原因と発病】

肺がんの原因の70%はタバコですが、その他に受動喫煙、環境、食生活、放射線、薬品が挙げられます。タバコには約60種類の発がん物質が含まれており、肺や気管支が繰り返し発がん物質にさらされることにより細胞に遺伝子変異が起り、この遺伝子変異が積み重なるとがんになります。がん細胞は細胞分裂を繰り返しながら無制限に増殖しますが、1cmのがんができるまでには約30回の細胞分裂が必要です。

## 今月の一品

広報部員考案★

## スパイスカレー

材料 2~3人分

#### 【スパイス】

- ターメリック 小さじ1/2
- コリアンダー 大きじ1
- クミン 大きじ1
- ブラックペッパー 大きじ1
- ガラムマサラ 小さじ2

#### ★【ホールスパイス】

カルダモン、シナモン、クローブ

#### 【その他】

- 油 100cc
- 米 2合
- 牛肉(一口大) 500g(鶏肉も豚肉も可)
- 玉ねぎ(みじんきり) 1個1/2
- 卵 2個
- トマト缶 1缶300g
- 塩 大きじ1
- 鶏がらスープの素 小さじ2  
(水150~200mlでといておく)
- 砂糖 大きじ1
- 蜂蜜 小さじ1

#### 作り方

- ①米を炊いておく。
- ②油100ccを鍋に入れ、★を投入する。
- ③次に玉ねぎを色が変わるまで炒め、牛肉・トマト缶を入れ煮る。
- ④強火で5分。そのまま待つ。
- ⑤鶏がらスープを入れる。スパイスと塩・砂糖・蜂蜜もここで投入する。
- ⑥沸騰したら、時々混ぜつつ、中火で5分~10分煮る。お皿に米と一緒に盛り付ける。  
※トッピングにいた卵をスクランブルエッグにし、お皿にのせて完成!

## ポイント!

- 油は多めに入れたほうがおいしくなります。
- 酸味が欲しい方は、酢を小さじ半分加えてください。
- 高温で煮るとトマトっぽさが消えます。
- カルダモンのホールスパイスは、中の種だけにすると主張が減りおいしくなります。

### 豆知識

スパイスのクミンは抗酸化能力が高く、肥満防止・生活習慣病の予防が期待できます。コリアンダーは認知症の予防が期待できます。中でもターメリックのクルクミンは免疫力が低下しないよう保つ働きがあり、過剰になった免疫作用を調整して正常化する働きを持っています。

